

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年5月22日
【会社名】	株式会社インバウンドテック
【英訳名】	Inbound Tech Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 東間 大
【本店の所在の場所】	東京都新宿区新宿一丁目8番1号
【電話番号】	03-6274-8400（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役CF0 専務執行役員 管理本部長 金子 将之
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区新宿一丁目8番1号
【電話番号】	03-6274-8400（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役CF0 専務執行役員 管理本部長 金子 将之
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	普通株式
【届出の対象とした募集金額】	234,355,488円

（注） 募集金額は、株式会社インバウンドテック（以下「当社」といいます。）を株式交付親会社、株式会社FWを株式交付子会社とする株式交付（以下「本株式交付」といいます。）に関して、本株式交付の対価として取得するFWの株式数及び本株式交付の株式交換比率を勘案した当社普通株式の交付数に2026年5月13日開催の取締役会の決議の前営業日である2026年5月12日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を乗じて算出した金額であります。

【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2026年5月13日付で提出した有価証券届出書の記載事項について、2026年5月14日付で当社が第11期決算短信を公表したことに伴い、関連する事項を訂正するために、本有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしました。その後、2026年5月22日に第11期決算短信の一部訂正が生じたことに伴い、関連する事項を訂正するために、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正事項】

### 第三部 追完情報

- 1 事業等のリスクについて
- 2 資本金の増加について
- 3 臨時報告書の提出
- 4 最近の業績の概要
- 5 自己株式の取得状況について

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は、下線で示しております。

なお、「4 最近の業績の概要」については訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後の連結業績の概要の全文を以下に掲載しております。

## 第三部【追完情報】

### 1 事業等のリスクについて

（訂正前）

後記「第四部 組込情報」の第10期有価証券報告書及び第11期中半期報告書（以下「有価証券報告書等」という。）の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月14日）までの間において、当該有価証券報告書等に記載された「事業等のリスク」について、変更及び追加すべき事項はありません。

また、当該有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月14日）現在においても変更の必要はないと判断しております。

（訂正後）

後記「第四部 組込情報」の第10期有価証券報告書及び第11期中半期報告書（以下「有価証券報告書等」という。）の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月22日）までの間において、当該有価証券報告書等に記載された「事業等のリスク」について、変更及び追加すべき事項はありません。

また、当該有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月22日）現在においても変更の必要はないと判断しております。

### 2 資本金の増加について

（訂正前）

後記「第四部 組込情報」に記載の第10期有価証券報告書に記載された「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 1 株式等の状況（4）発行済株式総数、資本金等の推移」に記載の資本金は、当該有価証券報告書の提出日（2025年6月30日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月14日）までの間において、以下のとおり、変化しております。

< 後略 >

（訂正後）

後記「第四部 組込情報」に記載の第10期有価証券報告書に記載された「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 1 株式等の状況（4）発行済株式総数、資本金等の推移」に記載の資本金は、当該有価証券報告書の提出日（2025年6月30日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月22日）までの間において、以下のとおり、変化しております。

< 後略 >

### 3 臨時報告書の提出について

（訂正前）

後記「第四部 組込情報」の第10期有価証券報告書の提出日（2025年6月30日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月14日）までの間において、以下の臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

< 後略 >

（訂正後）

後記「第四部 組込情報」の第10期有価証券報告書の提出日（2025年6月30日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月22日）までの間において、以下の臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

< 後略 >

#### 4 最近の業績の概要

（訂正前）

2026年5月14日に公表した、第11期（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）の当社の連結業績の概要は以下のとおりです。

なお、以下を含む当社が2026年5月14日に公表した連結業績の概要は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の監査の対象ではありません。

（訂正後）

2026年5月14日に公表した、第11期（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）の当社の連結業績の概要（2026年5月22日公表の一部訂正事項を含みます。）は以下のとおりです。

なお、以下を含む当社が2026年5月22日に公表した連結業績の概要は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の監査の対象ではありません。

#### 連結財務諸表及び主な注記

##### （1）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,407,147	1,336,376
売掛金	480,316	414,266
預け金	94,150	-
その他	83,149	86,192
貸倒引当金	170	15,499
流動資産合計	2,064,593	1,821,336
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	63,322	56,111
その他（純額）	52,825	59,245
有形固定資産合計	116,147	115,357
<b>無形固定資産</b>		
のれん	18,463	93,124
顧客関連資産	276,750	235,750
その他	201,512	95,990
無形固定資産合計	496,726	424,865
<b>投資その他の資産</b>		
繰延税金資産	12,542	51,610
その他	153,499	140,381
投資その他の資産合計	166,041	191,991
固定資産合計	778,916	732,214
資産合計	2,843,510	2,553,550

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,795	81,150
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	144,000	108,000
未払法人税等	4,467	8,034
契約負債	515	1,783
賞与引当金	760	-
その他	120,850	194,955
流動負債合計	742,388	793,924
固定負債		
長期借入金	108,000	-
資産除去債務	1,037	1,048
繰延税金負債	-	32,409
その他	8,806	5,350
固定負債合計	117,843	38,808
負債合計	860,232	832,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	548,024	554,037
資本剰余金	536,449	542,462
利益剰余金	635,496	400,024
自己株式	85,746	123,132
株主資本合計	1,634,223	1,373,392
新株予約権	21,466	21,336
非支配株主持分	327,586	326,089
純資産合計	1,983,277	1,720,818
負債純資産合計	2,843,510	2,553,550

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	2,544,543	2,133,609
売上原価	1,972,446	1,790,345
売上総利益	572,096	343,263
販売費及び一般管理費	550,709	497,017
営業利益又は営業損失( )	21,387	153,754
営業外収益		
受取利息	949	2,860
還付加算金	8	202
預り保証金精算益	140	-
その他	103	215
営業外収益合計	1,201	3,278
営業外費用		
支払利息	5,953	7,426
支払手数料	784	343
事務所移転費用	-	20,383
貸倒引当金繰入額	-	15,480
その他	-	13
営業外費用合計	6,737	43,647
経常利益又は経常損失( )	15,851	194,123
特別利益		
事業譲渡益	-	16,000
自己新株予約権消却益	837	-
特別利益合計	837	16,000
特別損失		
固定資産除却損	0	7,366
子会社株式評価損	-	8,000
減損損失	604,596	-
特別損失合計	604,596	15,366
税金等調整前当期純損失( )	587,908	193,489
法人税、住民税及び事業税	19,770	7,263
法人税等調整額	33,643	36,217
法人税等合計	53,414	43,480
当期純損失( )	641,323	236,970
非支配株主に帰属する当期純損失( )	226,747	1,497
親会社株主に帰属する当期純損失( )	414,576	235,472

## (連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純損失( )	641,323	236,970
包括利益	641,323	236,970
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	414,576	235,472
非支配株主に係る包括利益	226,747	1,497

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	547,696	582,784	1,168,121	189,710	2,108,891	19,407	554,333	2,682,632
当期変動額								
親会社株主に帰属する 当期純損失( )			414,576		414,576			414,576
新株の発行(新株予約 権の行使)	328	328			656			656
自己株式の取得				85,746	85,746			85,746
自己株式の処分			5,369	30,367	24,998			24,998
自己株式の消却		46,663	112,679	159,343	-			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						2,058	226,747	224,688
当期変動額合計	328	46,335	532,624	103,964	474,667	2,058	226,747	699,355
当期末残高	548,024	536,449	635,496	85,746	1,634,223	21,466	327,586	1,983,277

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	548,024	536,449	635,496	85,746	1,634,223	21,466	327,586	1,983,277
当期変動額								
親会社株主に帰属する 当期純損失( )			235,472		235,472			235,472
新株の発行(新株予約 権の行使)	6,013	6,013			12,026			12,026
自己株式の取得				37,385	37,385			37,385
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						130	1,497	1,627
当期変動額合計	6,013	6,013	235,472	37,385	260,831	130	1,497	262,459
当期末残高	554,037	542,462	400,024	123,132	1,373,392	21,336	326,089	1,720,818

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失( )	587,908	193,489
減価償却費	99,655	52,492
減損損失	604,596	-
顧客関連資産償却額	40,999	40,999
のれん償却額	89,971	22,796
貸倒引当金の増減額( は減少)	160	15,329
賞与引当金の増減額( は減少)	1,040	760
受取利息	949	2,860
支払利息	5,953	7,426
支払手数料	784	343
売上債権の増減額( は増加)	55,113	66,049
仕入債務の増減額( は減少)	61,094	9,354
未払金の増減額( は減少)	43,269	72,145
未収消費税等の増減額( は増加)	2,398	20,785
その他	39,131	17,316
小計	161,122	86,358
利息及び配当金の受取額	949	2,860
利息の支払額	6,454	7,437
法人税等の支払額	82,658	32,274
法人税等の還付額	2,887	35,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	75,846	84,781
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	12,455	32,686
無形固定資産の取得による支出	139,891	46,730
敷金及び保証金の差入による支出	4,788	952
敷金及び保証金の回収による収入	11,705	32,949
投資有価証券の取得による支出	-	40,000
事業譲渡による収入	-	151,000
事業譲受による支出	-	142,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	145,429	78,692
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	144,000	144,000
リース債務の返済による支出	1,558	1,516
自己株式の取得による支出	85,746	37,385
自己株式取得のための預託金の増減額( は増加)	94,146	94,146
新株予約権の行使による株式の発行による収入	646	11,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	224,804	76,859
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	294,388	70,770
現金及び現金同等物の期首残高	1,701,535	1,407,147
現金及び現金同等物の期末残高	1,407,147	1,336,376

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等の注記)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、クライアントとその顧客(エンドユーザー)の窓口となる機能を提供することを主なサービスとしております。そのサービスの種類・性質の類似性等を基礎としたセグメントから構成されており、「マルチリンガルCRM事業」と「セールスアウトソーシング事業」の2つを報告セグメントとしております。

「マルチリンガルCRM事業」は、株式会社インバウンドテック、株式会社OmniGridが運営しており、主にコールセンター運営の受託を通じたカスタマーサービス、IVRシステムの機能の提供及びクラウド型通話サービスの提供を中心とするOmniGrid事業、レンタルサーバーの提供を中心とするデスクウイング事業などのクライアントの顧客(エンドユーザー)との関係の管理・維持を支援するサービスを中心としております。「セールスアウトソーシング事業」は、株式会社インバウンドテック、株式会社シー・ワイ・サポートが運営しており、クライアントに代わり、クライアントの見込み顧客に対して営業を行うサービスを提供しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
	マルチリンガルCRM事業	セールスアウトソーシング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,783,653	760,890	2,544,543	-	2,544,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,723	3,176	7,900	7,900	-
計	1,788,376	764,066	2,552,443	7,900	2,544,543
セグメント利益	302,413	122,780	425,193	403,806	21,387
セグメント資産	1,007,438	132,016	1,139,454	1,704,055	2,843,510
その他の項目					
減価償却費	117,462	5,757	123,219	17,435	140,655
のれんの償却額	81,440	8,531	89,971	-	89,971
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	111,587	9,651	121,239	29,342	150,581

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額 403,806千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に管理部門に係る費用であります。
  - (2) セグメント資産の調整額1,704,055千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に当社の運転資金(現金及び預金)及び管理部門に係る資産であります。
  - (3) その他の項目の調整額46,777千円は、各報告セグメントに配分していない全社の固定資産の増加額及びその減価償却費であり、主に管理部門に係るものであります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表計上額(注) 2
	マルチリンガルCRM事業	セールスアウトソーシング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,606,397	527,211	2,133,609	-	2,133,609
セグメント間の内部売上高又は振替高	33,859	-	33,859	33,859	-
計	1,640,256	527,211	2,167,468	33,859	2,133,609
セグメント利益	181,271	116,890	298,161	<u>451,915</u>	<u>153,754</u>
セグメント資産	911,523	78,438	989,962	<u>1,563,588</u>	<u>2,553,550</u>
その他の項目					
減価償却費	83,754	8,009	91,763	1,728	93,492
のれんの償却額	11,462	11,333	22,796	-	22,796
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	72,810	4,570	77,381	-	77,381

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額 451,915千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に管理部門に係る費用であります。
  - (2) セグメント資産の調整額1,563,588千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に当社の運転資金(現金及び預金)及び管理部門に係る資産であります。
  - (3) その他の項目の調整額1,728千円は、各報告セグメントに配分していない全社の固定資産の減価償却費であり、主に管理部門に係るものであります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## ( 1株当たり情報 )

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	681円02銭	575円32銭
1株当たり当期純損失( )	169円34銭	99円17銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	-

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,983,277	1,720,818
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	349,053	347,425
(うち新株予約権(千円))	(21,466)	(21,336)
(うち非支配株主持分(千円))	(327,586)	(326,089)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,634,223	1,373,392
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,399,675	2,387,175

3. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純損失( )		
親会社株主に帰属する当期純損失( )(千円)	414,576	235,472
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失( )(千円)	414,576	235,472
普通株式の期中平均株式数(株)	2,448,122	2,374,420

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2026年5月13日開催の取締役会において、当社を株式交付親会社とし、株式会社FWを株式交付子会社とする株式交付(以下、「本株式交付」といいます。)を実施することを決議いたしました。また、本株式交付の実施により、FWの完全子会社である特化型サイトの運営を行う株式会社ウェブクルーも同時に当社の孫会社となります。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称

株式会社FW

(2) 取得した事業の内容

支配会社の経営支援、指導、監督

(3) 企業結合を行った主な理由

当社グループとして新たな分野への参入及び、株式会社FW及び株式会社ウェブクルーのシステム開発力を生かし、当社の今後拡大領域と考えるAI部門の強化による業績拡大などが期待できると判断したことによるものです。

(4) 企業結合日(本効力発生予定日)

2026年6月9日

(5) 企業結合の法的形式

当社を株式交付親会社、株式会社FWを株式交付子会社とする簡易株式交付

(6) 結合後企業の名称

変更ありません。

(7) 取得する議決権比率

企業結合前に所有していた議決権比率	%
取得後の議決権比率	100.0%

(8) 取得企業を決定するに至った主な根拠

株式交付により、当社が株式会社FWの議決権の100.0%を取得し、子会社化することによるものです。

2. 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価	企業結合日に交付した株式会社FWの普通株式の時価	238,906千円
取得原価		238,906千円

3. 株式の種類別の交換比率およびその算定方法

(1) 株式の種類別の交換比率

株式会社FWの普通株式1株に対して、当社の普通株式1,384株を割当て交付いたします。

(2) 交付する株式数

当社の普通株式: 379,216株

(3) 株式交付比率の算定方法

当社は、本株式交換比率の検討にあたり、その公平性・妥当性を確保するため、独立した第三者算定機関として株式会社ブルータス・コンサルティング(以下、「ブルータス」といいます。)を選定し、株式交付比率の算定を依頼いたしました。当社は、両社の財務状況、将来の見通し、当社の株価動向等の要因、およびブルータスから提出を受けた株式交付比率の算定結果を総合的に勘案し、慎重に協議を重ねた結果、本株式交付比率がそれぞれの株主の利益を損ねるものではなく妥当であるとの判断に至ったため、本株式交付比率により本株式交付を行うことにつき、2026年5月13日に開催された当社の取締役会決議に基づき、両社間で本株式交付契約を同日付にて締結いたしました。

4. 主要な取得関連費用の内容および金額

弁護士・アドバイザー等に対する報酬・手数料等75,000千円(概算)

5. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法および償却期間

現時点では確定しておりません。

6. 企業結合日に受け入れる資産および引き受ける負債の額ならびにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

## 5 自己株式の取得状況について

（訂正前）

後記「第四部 組込情報」の第10期有価証券報告書の提出日（2025年6月30日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月14日）までの間において、以下のとおり自己株式を取得しております。

<後略>

（訂正後）

後記「第四部 組込情報」の第10期有価証券報告書の提出日（2025年6月30日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2026年5月22日）までの間において、以下のとおり自己株式を取得しております。

<後略>